

NIPPON FINE CHEMICAL CO.,LTD.
日本精化株式会社



HEAD OFFICE

4-9 Bingomachi 2-chome, Chuo-ku, Osaka 541-0041, Japan

Phone +81-6-6231-4781 Fax +81-6-6231-4787

KAKOGAWA LABORATORIES

Kitano, Noguchi-cho, Kakogawa, Hyogo 675-0011, Japan

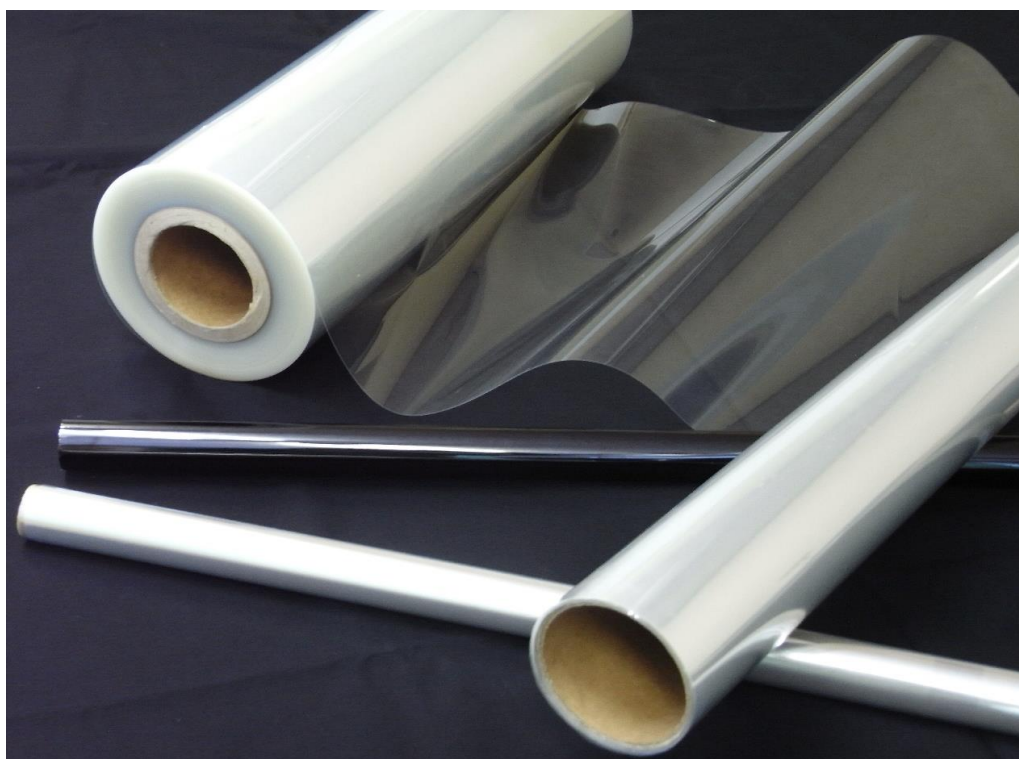
Phone +81-79-423-1771 Fax +81-79-424-4426

NSC-3101

《特徴》

NSC-3101は高硬度タイプのフィルム用コーティング剤です。
130度×2分の短時間での硬化が可能です。

- | | |
|-------------|------------------------------------|
| (1)高い透明性 | 全光線透過率 90%以上、Haze 1以下 |
| (2)優れた耐擦傷性 | 連続使用しても耐擦傷性の低下はほとんどありません |
| (3)低カール性 | カール性が少なく、高硬度の塗膜が得られます |
| (4)優れた耐摩耗性 | Δヘイズ=1以下 (スチールウール#0000 1kg荷重 10往復) |
| (5)優れた貯蔵安定性 | 冷蔵3ヶ月 |



《主な使用用途》

PETフィルム(易接着あり)、ポリカーボネートフィルム用ハードコート剤
ポリカーボネートには、プライマー処理が必要です。

《塗膜性能》

| | |
|---|---------|
| 耐擦傷性 1kg荷重×100往復 (Δヘイズ) (スチールウール #0000) | 1以下 |
| テーパー摩耗試験 (Δヘイズ) (CS-10F 500g荷重×100回転) | 1以下 |
| 塗膜屈折率 | 1.50 |
| 密着性(基盤目セロテープ剥離) | 100/100 |
| 耐温水性(100℃×30分) | |
| 外観 | 異常なし |
| 密着性(基盤目セロテープ剥離) | 100/100 |
| 耐溶剤性 | 変化無し |

注:本データは現在の数値であり、将来に渡って保証するものではありません。

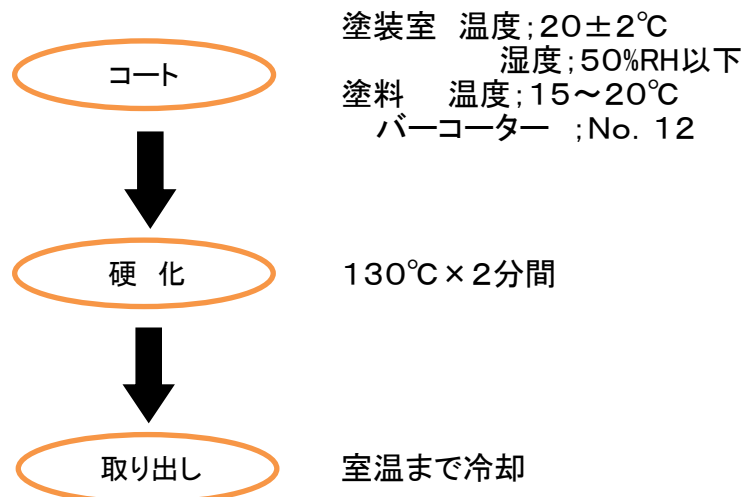
《物性値》

| | |
|-----|----------|
| 固型分 | 27% |
| 粘度 | 3.0mPa・s |
| 比重 | 0.98 |
| pH | 4.0 |
| 外観 | 淡黄色膠質液 |

注:本データは現在の数値であり、将来に渡って保証するものではありません。

NSC-3101 技術資料

《標準工程》



《補充溶剤》

PGME/EtOH = 1/9 ~ 2/8

低沸溶剤が揮発した場合の添加溶剤です。

添加しすぎると、性能が維持できなくなりますので注意して下さい。

《製品形態》

18 kg UN規格ポリ缶入り

《保存方法》

- ・ 密閉し、冷暗所で保存下さい。ご使用前に室温まで戻し開封して下さい。

《取扱注意》

- ・ 火気のあるところでは使用しないで下さい。 取扱場所には局所排気装置を付けること。
- ・ 万一目に入った場合は、大量の流水で洗浄後、できるだけ早く医師の診断を受けること。
- ・ 蒸気を吸って気分が悪くなった時、誤って飲み込んだ場合にはできるだけ早く医師の診断を受けること。
- ・ 皮膚についた場合には、速やかに大量の水で洗う。かゆみや炎症が発症した場合は医師の診断を受けること。

<本資料に記載した事項は、信頼できる実験事実に基づいて作成していますが、実際の実験結果を確実に保証するものではありません。>

連絡先